

令和2年(2020年)11月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書(2日目)

令和2年12月7日(月)

※1人当たり15分間(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	奥間 亮 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	1 文化芸術行政について 2 電子申請 (オンライン申請)サービスについて 3 児童館の整備について 4 区画整理事業について	<p>文化芸術作品が市内の多様な場所で親しまれることは、那覇市の文化振興に資するものと考えられる。例えば、公園を活用して開催される写真展は「密閉された屋内と比べて、心身共に開かれた状態(屋外)で文化芸術と接することで、より深く心で感じるができる」「市民の中にも普段はArtに接することが少ない方々もおり、そのような市民の皆様が公園利用目的で訪れた際に、文化芸術に関心を持ってもらうきっかけになり得る」など好評であるが、那覇市の見解を問う</p> <p>汎用性の高い最新システムを新たに導入し、市民の皆様への利便性を高め、職員の負担軽減、事務効率の向上を図るべきである。新たなシステム導入についての考えはあるか</p> <p>児童館の整備をさらに推進すべきである。児童館の整備に関し、未だ着手できていないところはどこか</p> <p>那覇市の換地処分が違法であると確定した裁判に関して問う</p> <p>(1) 先の9月定例会で城間市長は「原告市民に直接謝罪する」旨答弁していたが、謝罪はしたか、それともしていないか、どちらであるのか簡潔に答弁を求める</p> <p>(2) 真嘉比古島第二地区における、各種法令に基づくべき区画整理宅地造成工事で、いわゆる自立式擁壁工事工法は何か所あるか、数字だけ簡潔に答弁を求める</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 固定資産税 について	<p>那覇軍用地等地主会から指摘されている固定資産税の過大徴収問題について、これまでに何回要請を受けているか、簡潔に答弁を求める</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>我如古 一郎 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 SDGs (持続可能な 開発目標)に ついて</p>	<p>SDGs「Sustainable Development Goals」 (持続可能な開発目標)の本市の取組について 以下伺う</p> <p>(1) 目標2は、「飢餓を終わらせ、食糧安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」ことである 気候変動などの影響で、世界中で飢餓が進行している。その中で、日本は食料の6割を外国に頼る輸入大国である。「安全・安心な食料は日本の大地から」の立場から、農業の振興、地域農産物の消費拡大の取組を広げ、食糧自給率の向上が求められる。見解を問う</p> <p>(2) 目標12、つくる責任とつかう責任について 持続的開発を進めていく上で、阻害する要因となるのが食品廃棄やプラスチックなどの大量廃棄である。これらは資源浪費にほかならず、CO2削減にも大きな障害となっている。見解を問う</p> <p>(3) 目標13、「気候変動の具体的な対策」について 気候変動は世界的にも問題視されており、先進国や開発途上国といった枠組みを超え、全世界が取り組むべき喫緊の課題となっている。気候変動枠組み条約（パリ協定）は、2030年までに二酸化炭素の排出量を2010年比で45%、2050年には実質ゼロにしなければならない。本市の取組を問う</p> <p>(4) 目標16、平和と人権について 新基地建設反対の県民の民意を無視することは、民主主義否定であり、明らかな人権侵害である。基地あるがゆえの事件事故の多発は、平和に暮らす権利も脅かしている。米軍基地の存在は、今や沖縄の最大の環境破壊でもある。見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>2 国保行政について</p> <p>3 仮称識名公園計画について</p>	<p>(5) 「電気の節約、フードロスを無くすことの意味」「プラスチックの多くがリサイクルされず燃やされている現実」「地球温暖化抑止へごみを減らすことや海洋汚染に関心を持つこと」「女性の権利やジェンダー平等について関心を持つこと」「買い物を地元であることが、地域の企業の応援になり、雇用が守られ輸送コストが軽減され、環境にいいこと」など、誰でもできる身近なSDGsを市民に発信するべきではないか。見解を問う</p> <p>(1) コロナ患者受け入れ協力病院の4月から9月までの国保レセプト件数と費用、前年との比較を問う。この内容からどのようなことがわかるか</p> <p>(2) コロナ禍による国保税減免の実績と国保財政状況を問う</p> <p>(1) 計画の進捗状況と施設整備の内容について問う</p> <p>(2) 工事によりハブが周辺住宅地に逃げることを防ぐよう指摘したが、その後の対応を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>小波津 潮 (なは立志会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 公立夜間中学校(学級)の設置について</p> <p>2 再犯防止対策と被害者支援について</p>	<p>本市において公立夜間中学校(学級)の設置することの是非を判断する検討ワーキングチーム会議の協議内容について以下伺う</p> <p>(1) 第2回・第3回の夜間中学校に関する検討ワーキングチーム会議の議事録(概要)から、「夜間中学校は設置しない」との判断に至ったのではないかと伺う</p> <p>(2) ワーキングチーム会議とまとめられた報告書についての今後のスケジュールを伺う</p> <p>法務省は2020年版「再犯防止推進白書」と「犯罪白書」を公表し「安全で安心して暮らせる社会」を実現するため、改めて地域の役割の重要性が示されている。本市の再発防止対策と被害者支援について以下伺う</p> <p>(1) 再発防止対策にかかる関連部署との連携した情報交換、及び意見交換等について伺う</p> <p>(2) 「沖縄県再犯防止推進計画」が3月に策定・公表されているが見解を伺う</p> <p>(3) 再犯防止対策にかかる本市が行っている「入口支援」及び「出口支援」について伺う</p> <p>(4) 犯罪被害者支援の本市の取組を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	<p>上原 仙子 (なはのみらい)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 子ども行政について</p> <p>2 道路行政について</p>	<p>(1) 児童虐待対応に関連し、以下伺う</p> <p>① こんにちは赤ちゃん事業の概要と取組について</p> <p>② 県が取り組む養育里親事業について、概要と現状を伺う</p> <p>(2) 子どもの弱視は早期発見、早期治療が肝要である。3歳児健康診査だけでなく、こども園や保育園でも弱視の早期発見につながる取組をすることについて、本市の見解を伺う</p> <p>市道牧志壺屋西線の信号機設置について、平成24年に信号機のポール（支柱）のみが設置されたままとなっているが、現状と今後の対応について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>多和田 栄子 (ニライ)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 文化行政について</p> <p>2 那覇市男女共同参画状況について</p> <p>3 コミュニティ・スクールについて</p>	<p>首里城焼失から一年が過ぎ、沖縄県は再建に向け本格的に動き出している。第32軍壕の保存・公開も検討委員会の立ち上げが示され前進を見ている。そのような中から周辺における文化行政の取組等について、以下伺う</p> <p>(1) 負の遺産として残っている第32軍司令部壕、平和学習の場として文化財指定を早急に取り組んでほしいが、現在の状況、市の見解を伺う</p> <p>(2) 弁ヶ岳における大獄の石門を修復してほしいとの声がある。市の見解を伺う</p> <p>(1) 第4次那覇市男女共同参画計画が策定されている。その中で、238項目の具体的施策に取り組むことがうたわれている。その推進状況を伺う</p> <p>(2) コロナ禍で家にいる時間が増え、それに伴いDV被害が増えていると聞く 本市のDV実態について伺う</p> <p>コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の皆さんが共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら、子どもたちの豊かな成長を支え「地域と共にある学校づくり」を進める法律（地方教育行政法第47条の5）に基づいた仕組みである。各教育委員会において、努力義務となっている。2022年までに全ての小・中学校に導入されることを目指すとある。そこで以下伺う</p> <p>(1) コミュニティ・スクールについての市の見解を伺う</p> <p>(2) 教育にとって学校、地域、家庭にはどのような効果があるのか、また、その方策はあるのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	上原 快佐 (ニライ) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 一問一答方式 (質問席のみ)	コロナ禍における本市の現状及び課題について	(1) 本市の経済状況及び対策について ① 倒産及び閉店・移転件数、企業業績への影響について伺う（業種別・前年同月比） ② 離職及び失業件数について伺う（前年同月比） (2) 市民生活への影響について ① 結婚及び離婚件数について伺う（前年同月比） ② 転入及び転出状況について伺う（前年同月比） ③ 本市在住学生（高校・専門学校・大学）の進路状況及び退学状況を伺う ④ 犯罪件数について伺う（前年同月比） ⑤ 精神疾患及び自殺件数について伺う（前年同月比） ⑥ 生活保護受給件数について伺う（前年同月比） ⑦ 部署間を横断的かつ一体的に課題に取り組むチームが必要だと考えるが、現状を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>新崎進也 (市民のこころ)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 児童生徒の不登校について</p> <p>2 ひきこもり対策について</p> <p>3 野球資料館について</p> <p>4 動物愛護行政について</p>	<p>全国的に児童生徒の不登校が年々増加しているが、沖縄県はその中でも人口割合にすると上位にいる。そこで以下伺う</p> <p>(1) 本市の小・中学校における不登校児童生徒総数を伺う</p> <p>(2) 不登校児童生徒の、対応・対策を伺う</p> <p>厚生労働省の2020年度の診療報酬改定で、精神疾患を抱えながら病院に通えず、ひきこもり状態にある人の家を医師が訪ねる精神科訪問(在宅)診療に関する項目が、21年3月で廃止される。以下伺う</p> <p>(1) 新たに設置された所管部署において、今後どのような業務を計画しているのか伺う</p> <p>(2) 県内及び本市におけるひきこもり総数を伺う</p> <p>(1) 野球資料館を開設した目的について伺う</p> <p>(2) 直近3年間の入場者数を伺う</p> <p>(3) 野球資料館イメージアップ事業の内容について伺う</p> <p>(1) 市民より、市作成のポスターにおいて、「無責任に餌をあげるのはやめましょう」との文言がどのような意味なのか質問があった。本市としてはどのような意図でチラシを作成したのか伺う</p> <p>(2) 殺処分ゼロを推進している那覇市において、飼い主の判明しない犬・猫の収容保護期間、又、保護期間を超えた場合の対応を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	<p>大城 幼子 (公明党)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 取っ手付き ごみ袋について</p> <p>2 おくやみ窓 口について</p> <p>3 精神障害者 保健福祉手帳 について</p> <p>4 就学援助に ついて</p>	<p>取っ手付きごみ袋が本市に導入されて2年が経過した。本市は現在、取っ手付きと平型の併用を続けている</p> <p>(1) 県内自治体での導入状況と平型を併用している自治体数</p> <p>(2) 本市における取っ手付きごみ袋と平型のそれぞれの値段と直近の販売枚数について</p> <p>(3) 取っ手付きごみ袋の取り扱い店舗数</p> <p>住民の死亡に伴う手続きをワンストップで担う「おくやみ窓口」を設置する動きが自治体の間で広まっている</p> <p>(1) 全国及び県内での設置状況</p> <p>(2) 本市の市民の死亡者数及び過去3年の推移</p> <p>(3) 死亡後に必要な手続きの種類と本市の現在の取組状況及び「おくやみ窓口」設置への考え</p> <p>手帳の有効期間と更新の時期をどのように知らせているか本市の対応状況を伺う</p> <p>修学旅行費について、病気等のやむを得ない理由で不参加となった場合の対応について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>5 公用車について</p> <p>6 道路行政について</p>	<p>本市が所有している公用車台数とその内ドライブレコーダーを設置している台数を伺う</p> <p>市道港町 12 号から港湾 1 号の幹線道路に出ようとする車両が、曙交差点向けに右折しようとして中央分離帯があることに気付かず分離帯に乗り上げたり、逆走するなど、危険な場面が目撃されている。中央分離帯があることを運転者に認識させる対応が望まれる。見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	<p>大浜 安史 (公明党)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 「GIGAスクール構想」について</p> <p>2 (仮称)「古琉球関連施設」について</p> <p>3 市営住宅入居募集について</p> <p>4 首里石嶺駅周辺整備について</p>	<p>ICT教育環境整備の一環として、「文部科学省」のGIGAスクール構想により、今年度内に、小中学校のWi-Fi整備、タブレット端末「一人1台」配布、教師PCも新しく配備され、ICT教育の充実が期待される。以下の点について伺う</p> <p>(1) 小中学校のWi-Fi化とタブレット端末「一人1台」の配布スケジュールについて伺う</p> <p>(2) 新年度から、ICT教育環境が整備された状況で授業がスタートすると考えられるが、児童生徒によるICT活用について伺う</p> <p>(3) 不登校児童や病院等に入院中の児童へのタブレット活用はできるのか伺う</p> <p>(4) 現在、「ラインズeライブラリアドバンス授業」を活用しての学習ドリルの授業を取り組んでいるが、将来はAI学習ドリルの利活用も必要と考えるが取組について伺う</p> <p>(仮称)「古琉球関連施設整備」事業計画と第2回目の意見交換会の状況について伺う</p> <p>市営住宅に毎年応募し、やっと何年も待って入居決定したものの、保証人を捜す事ができず断念するケースがある。2018年3月に国土交通省から公営住宅の入居基準から保証人規定を外すよう全国の自治体に通知が出された。本市の取組について伺う</p> <p>首里石嶺駅周辺交差点の横断歩道が夜間暗くて高齢者や子ども達から横断が怖いとの声がある。安心して横断できるよう、照明灯の設置について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和2年12月7日（月）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	<p>湧川 朝涉 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 ひきこもり問題について</p> <p>2 介護行政について</p> <p>3 福祉行政について</p> <p>4 漁業行政について</p>	<p>「誰一人取り残さないという理念」の立場で、ひきこもりの問題の体制を確立し、支援対策を拡充すべき。見解と取組を問う</p> <p>(1) 第7次なは高齢者プランの自己評価について、見解を問う</p> <p>(2) 城間市政における6年間の介護施設の実績を問う</p> <p>(3) 第8次なは高齢者プランにおける、特別養護老人ホームの待機者と増設計画の見解と取組について問う</p> <p>(4) 介護保険利用料の軽減の取組を問う</p> <p>(5) 介護保険優先（いわゆる、65歳問題）について、問う</p> <p>(6) 養護老人ホームの概要と取組を問う</p> <p>(7) 介護施設への指導監査の概要と取組を問う</p> <p>特別障がい者手当の取組を問う</p> <p>那覇空港南側船揚場整備事業（大嶺漁港）の進捗状況を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 関係部長</p>